

輸送経済

THE YUSO-KEIZAI

第2847号 昭和24年4月23日 (第三種郵便物認可)

5/26

平成21年
(2009)
(火曜日)
週刊

袖ヶ浦に新センター

日陸 低温倉庫など4棟着工

日陸(本社・東京、菅原務社長)は十四日、千葉県袖ヶ浦倉庫の第一期工事を開始した。約一万五千平方メートルの土地に、危険物倉庫三棟、一般品倉庫一棟を建設する。

所在地は千葉県袖ヶ浦市南袖二七ノ一。東京湾アクアライン近く、京葉工業コンビナートの一翼を担う工業専用地域に立地。完成は十一月の予定。市原市の千葉物流センターが手狭になったため。同センター建て替え

低温の保管・運送ニーズに対応する。危険物倉庫の敷地面積は約千百平方メートル。三棟のうち一棟は低温倉庫で、マイナス十五度プラス十五度の温度管理が可能。部屋の追加や管理温度が変更可能な設計を採用した。一般品倉庫は敷地面積約二千平方メートル。一部で定温室を設ける。

最新型の危険物一般取扱所のほか、自家発電装置も設置する。